

キンダーブック3

9月号

表紙の
絵から

食欲の秋。今月は行楽弁当の具材を乗り物に見立てました。それぞれの食材の特徴的な形をじっくり観察し、ほかには何に見えるか話し合ってもよいですね。「みんなはどれが食べたい?」「好きなおかずはある?」などと問いかけて、食への関心を高めましょう。



すいすい とんぼクイズ

ねらい とんぼの生態についてじっくりと観察し、興味関心を深めましょう。

とんぼについてクイズ形式で伝えます。まずは特徴的な目についてのクイズです。子どもたちの意見を聞き、注目を集めてからページをめくりましょう。ほかの生き物の目と違うところについてなど、子どもたちの気づきを引き出しましょう。



とんぼの狩りについて紹介します。とげのある脚をかごのようにして捕まえるなど、からだの特徴を活かして狩りをしていることに着目しましょう。また、最後のクイズでは、2匹のとんぼが何をしているのか話し合ってみましょう。



最後はとんぼの成長について説明します。幼虫までは水中で過ごすことなど、とんぼの特徴的な生態を見てみましょう。また、4月号付録の「しぜんすかん」(40~41 ページ)に、さまざまな種類のとんぼを掲載しているので、併せて活用してもよいですね。



おつきみ

ねらい お月見について知り、日本の伝統行事について親しみをもちましょう。

つかい方のポイント お月見のお供え物についての2択クイズで、行事への関心を高めましょう。まずは十五夜にお供える物には、それぞれ意味があることを説明します。クイズをとおして、お月見への理解を深め、園行事につなげてみてください。



じしんで あぶない!

ねらい 防災についての知識を身につけ、非常時に備えましょう。

つかい方のポイント 9月は防災月間です。地震が起きたときにどのような行動をすればよいのか、絵探しをとおして伝えます。その行動が危ない理由まで意識し、自分で考えて行動できるように促しましょう。避難時の約束ごとについても、改めて確認できるとよいですね。



「キンダーブック3」を 保育にご活用ください!

絵本をつかった 指導計画の文例

◆コーナー



「すいすい
とんぼクイズ」



「じしんで
あぶない!」

◆子どもが経験すること

- とんぼの生態について知る。
- 単眼や複眼など、からだの機能について興味関心を深める。
- 地震が起きたときの正しい身の守り方を確認する。
- 園での標語や避難のルールを改めて共有する。

◆保育者の配慮

- 誌面を活用してとんぼの生態について伝える。さらに図鑑などを用意し、子どもたちそれぞれが興味を追究できる環境をととのえる。
- とんぼのからだの機能について、子どもたちが知っていることをお互いに伝え合い、新たな発見ができるように促す。
- 誌面を活用し、地震が起きたときの正しい身の守り方について、子どもたちが意見を出し合う機会をつくる。
- 教室だけでなく、トイレにいるとき、家にいるとき、ショッピングモールにいるときなど、あらゆる状況での正しい行動を考えられるように、声をかける。

◆5領域

環境
言葉

健康
言葉

◆10の姿

- 自然との関わり・生命尊重
- 思考力の芽生え
- 言葉による伝え合い
- 健康な心と体
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 思考力の芽生え
- 言葉による伝え合い

シールコーナーで、
お寿司屋さんごっこを
お楽しみください!
お寿司屋さん帽子工作も
つきます!

